



(写真・3選手にあいさつする漆畠市長)

大串、岡本、鳥居選手

オリンピック東京大会開幕

オリンピック東京大会は、アントンビックでは、日本が最初です。本県からは今回、19人の選手がオリンピックに出場しますが富士市が4百メートル競歩の大串肇正（教大4年）の3選手が出席します。

市では、この3選手の仕途を祝する9月18日富士中体育館で「苗穂（旭化成）ハムマー投げの岡本登（旭化成）棒高とびの鳥居義正（教大4年）の3選手が

市内小中高校代表約1千名が集まりました。

まず開会式のあと川口市協議長、漆畠市長のあいさつがあり続いだ選手紹介、花束の贈呈などが行なわれ各団体代表から激励

され、「力いっぱいがんばります」と力強いあいさつがありました。

三選手の横顔

補充選挙

人名簿の登録申出

いつでもできる

公職選挙法の一部が改正されました。

これにより10月1日から補充選挙名簿の登録申出制度が次のように改正されます。

◆ 申出は随时できます

申出は必ず文書によらなければなりません。

今まで補充選挙名簿の登録の申出は、選舉が行なわれるたびに一定の期間に限つてできることになりましたが今回の改正により年令満20歳以上の者で他市町村から富士市へ転入してきた者は随時登録の申出ができるようになりました。

◆ 申出は本人に限ります

申出は本人に限りますが、申出付けの用紙によつて、その場で登録の申出をすることができます。

◇ 大串啓二選手	住所 市内下横割
四百メートルハードル、最高記録51・2秒ローマ・マルボルンオリンピック2回出場	ハンマー投、最高記録66・48
◇ 岡本 登選手	住所 市内平垣
メートル、ローマオリンピック出場	鳥居義正選手
市内小中高校代表約1千名が集まました。	桜井とび、最高記録4・62メートル

6日午前
11時33分

待合に待つたオリンピック東京大会は、いよいよ10月10日から24日まで世界97ヶ国の強豪選手が参加して世纪のスポーツ祭典を開くことになります。

いままでのオリンピック東京大会の前奏曲ともいいうべき聖火リレーが一路東京に向つて走りつけ、第二コースの聖火は3日本奠入りし6日には、富士川鉄橋東側地点で富士市側に中継され、更に袖木のトヨタ自動車前および南本田のアジア石油前でそれぞれ中継され吉原町にバトンタッチされます。

この日国道1号線は幼稚園児を中心とする生徒たち数万の市民が日の丸の小旗を振つて聖火を迎えます。

市内の聖火通過時間はつぎのとおり

▽午前11時33分富士山鉄橋東側
▽12分袖木、トヨタ自動車前
▽52分南本田、アジア石油前
▽59分吉原町富士グラン

新幹線の立入は危険です

新幹線の列車は、今までとは比べものにならないほどのスピードで走りますし、架線にも2万5千ボルトという高い電流が流れていますので、線路への立ち入りは非常に危険です。

また新幹線の安全を守るために新しい法律が作られ、線路への立ち入りや機器のいたずらはきびしく罰せられることになりました。

お互いに注意しあつて新幹線の安全を守りましょう。

オリンピックを迎える

私たちの町を

美しくしましょう。

転入転出の届出は14日以内に市民課窓口へ